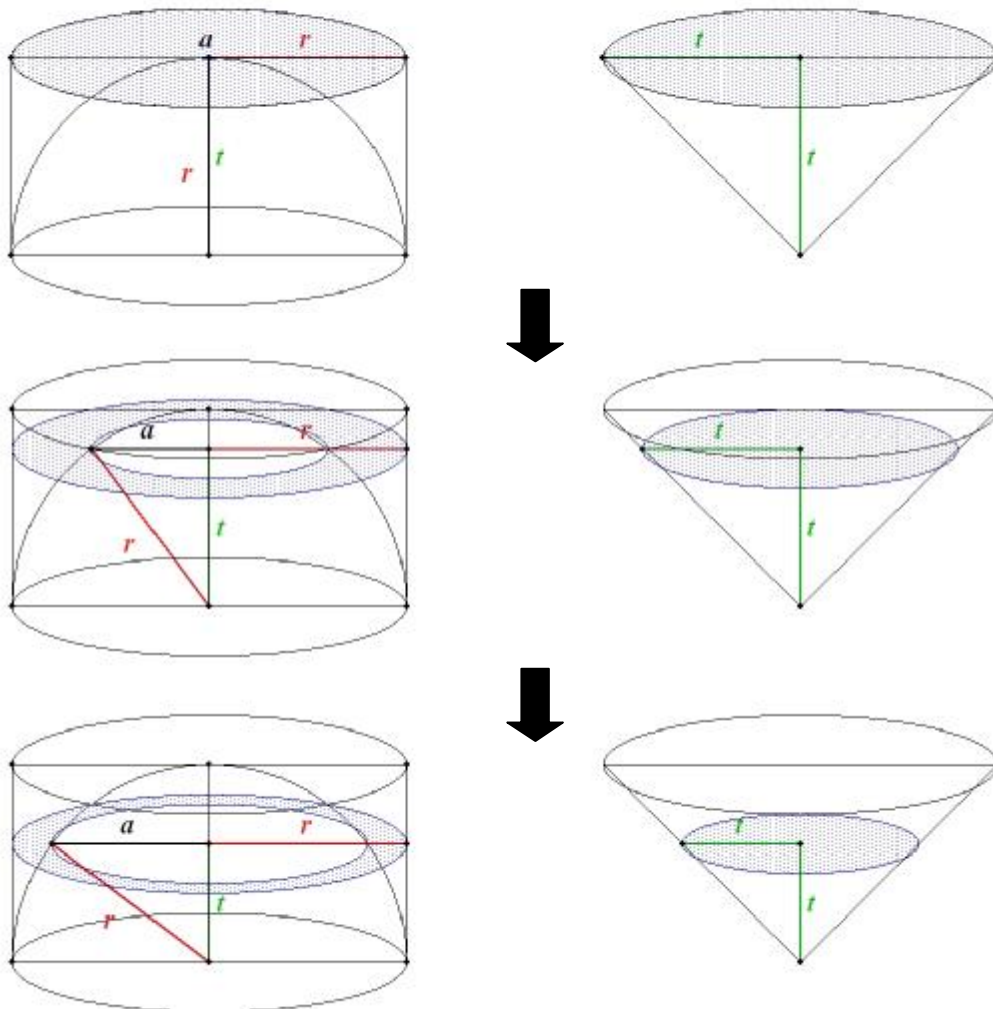


球の体積

半径 r の半球の入った円柱と、同じ底面、同じ高さの円すいが並んでいます。

この2つを、同じ高さ t で切ったときの、断面図を比べてみよう。



図より、 $r^2 = a^2 + t^2$ だから、左図のドーナツ型の断面積 $= \pi r^2 - \pi a^2 = \pi t^2$ …①

右図の円すいの断面積 $= \pi t^2$ …②

①、②よりどの高さでも2つの図形の断面積は同じであることがわかるから、

円柱の体積 - 半球の体積 = 円すいの体積

が成り立つ。つまり、

半球の体積 = 円柱の体積 - 円すいの体積

$$= \pi r^2 \times r - \frac{1}{3} \times \pi r^2 \times r = \frac{2}{3} \pi r^3 \quad \dots \textcircled{3}$$

よって、球の体積 V は、③の2倍となり

$$\boxed{V = \frac{4}{3} \pi r^3} : \text{〈カバリエリの原理〉より}$$